

【創造】【充実】【発展】 高い志と思いやりの心を持ち、自ら学びたくましく生き抜く生徒の育成
～ 笑顔と感動のあふれる大潟中 ～



サルビア

大潟中学校
学校だより
NO. 6 R5.9.12
文責 小野貴幸

大中祭 「喝 祭」 !!

『喝祭』(山〇〇実さん考案)のテーマのもと、令和5年度の大中祭が開催されました。今年度はとても暑い日が続く中、生徒たちは一人一人が自らの役割を自覚し、想いと力を合わせて最高の大中祭にしようと全校生徒一丸となって準備に取り組んできました。

大中祭当日は、開祭式を皮切りに合唱コンクール、英語暗唱、百姓踊り、吹奏楽部演奏、そして午後からはエンタメ、閉祭式と一つ一つの演目に生徒たちは力一杯取り組みました。残念ながら今年度は大潟神社例大祭と日程が重なり、例年よりも短い時間での開催となりましたが、生徒たちは十分に大中祭を満喫していたように思えます。大中全体としての結束力、団結力、生徒一人一人の多才な能力と可能性を目の当たりにすることができました。

今年度の大中祭は、ここ数年続いた感染症対策等のための入場人数の制限を行わずに開催し、生徒たちの成長の跡や頑張っている様子をご家族にご覧いただくことができ、うれしく思えます。ご家庭の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。今後も皆様の温かいご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



《最優秀指揮者賞 大〇〇花さん》



《3年生 合唱 Hail Holy Queen》

《吹奏楽部演奏》



《バレエを愛する会》

《2年生 百姓踊り》



《ルービックキューブ4G》



《アイキョウ子の恋・完結編》



《吹奏楽部演奏・スーパーマリオ》



DVDの貸し出しについて

大中祭当日、本校職員が生徒の活動の様子をVTRに撮影しました。それをもとにDVDを作成します。ご覧になりたい方には貸し出しをしますので、後日、学級担任までご連絡ください。

学校貸与のタブレットの使用について

国ではGIGAスクール構想の下、2021年4月から児童生徒1人1台の学習用端末やクラウド活用を踏まえたネットワーク環境の整備を行い、個別に最適化された教育の実現を目指しています。本校でもタブレットを含むICTを活用して、多様な学びを展開すると共に、一人一人の学習状況に応じた学びを提供できるように努めております。

一昨年度、生徒一人一人にタブレットを貸与してから、継続して情報モラルと情報管理、タブレット使用について指導してきております。タブレット使用に関して、改めて確認事項を掲載しますので、ご家庭でもご指導の程、よろしくお願いいたします。

○使用について

タブレット端末は、あくまでも学習用です。『タブレット活用のルール』を守り、学校や家庭で使います。正しい使い方をすればとても役に立ちますが、間違った使い方をすれば、自分や周りに悪い影響を与えてしまいます。



○使用できる時間帯と注意点について

中学生は「朝5:00～夜10:30」の間に使用してください。使用する際は、健康のために「目と画面を30cm以上離す」「30分使ったら、一回休憩をとりましょう（姿勢を変える・遠くを見る）」



○情報モラルについて

自分も友達もより高め合えるように、著作権や肖像権等について、ルールを守りながら正しく活用できるようにしましょう。ルールを守れない場合は、利用が制限されたり、使うことができなくなります。



○Web閲覧と点検について

タブレット端末で閲覧した内容等は記録され、どのような使い方をしたか調べることができます。また、学校でも壊れていないか確かめるために、定期的に点検を行います。



◇持ち帰るタブレットについては『生徒本人が、学習のみに使用する』ものとしますのでご承知おきください。学習履歴及び検索履歴は全て残ります。また、定期的な点検もありますので、学習以外で使用しないよう、ご家庭でもご指導をお願いします

◇学校でも使用に関するルールを示しますが、ご家庭でも必要なルールを決めてください。不注意による破損等がないよう、定期的なお声かけのほどをよろしくお願いいたします。

「学習者用タブレットの貸与について 大潟村教育委員会」から抜粋

令和5年度 全国学力・学習状況調査について

4月18日(火)に今年度の全国学力・学習状況調査が実施されました。その結果が7月下旬に届きました。今年度は4年ぶりに英語も加わり、国語、数学、英語の3教科で実施しました。対象は3年生ですが、この結果を本校全体の傾向としてとらえ、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。また、1時間の授業の中で生徒一人一人の学習状況をしっかりと見取り、生徒の学習状況に応じて柔軟に授業を展開し、一人一人に適切な支援をしていくように心がけていきたいと思っております。詳細については校長通信「白鳥」でご確認ください。

《調査結果概況》

	国語平均正答率	数学平均正答率	英語平均正答率
大潟中学校	ホームページ上では公表しません。		
秋田県(公立)			
秋田県との比較			
全国(公立)			

男鹿潟上南秋秋季体育大会 9月16日(土)、17日(日)

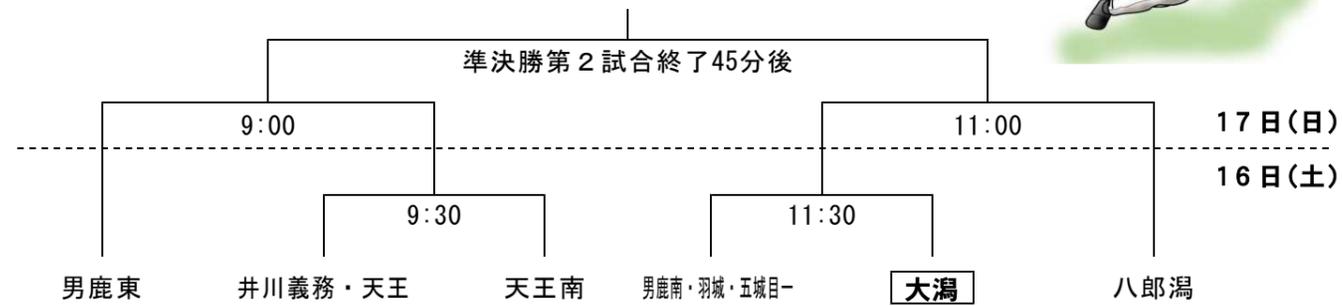
今週末各会場において、令和5年度市郡中学校秋季体育大会が開催されます。総体後は新チームとなり、2年生を中心にチームづくりを進めるとともに、技術の向上を目指して練習に励んできました。その成果を十分に発揮できるように、体調を整えて万全の態勢で大会に臨んでほしいと思います。

市郡秋季体育大会の組み合わせをお知らせいたします。試合時間等は予定時刻です。

保護者の皆様には、メール配信システム「すぐーる」を活用して大会結果を随時お知らせいたします。ご家族の皆様、地域の皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

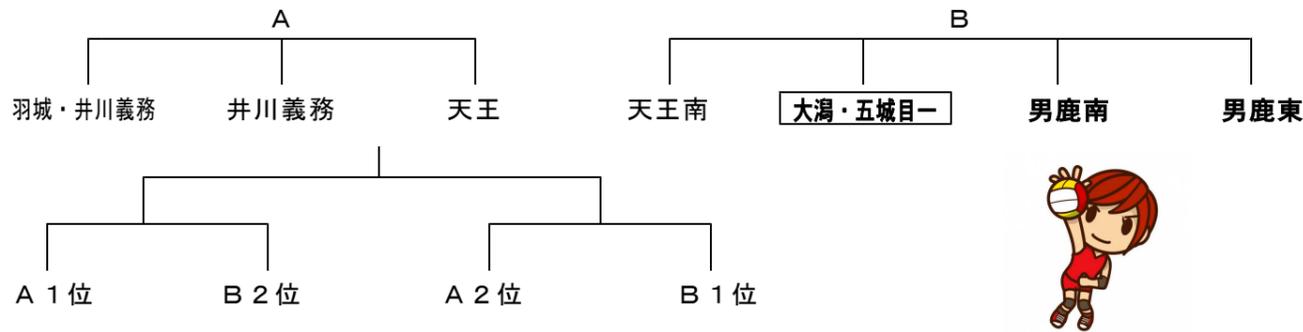
◆野球（潟上市長沼球場）

※全県大会出場枠1



◆バレーボール（天王総合体育館）

※全県大会出場枠2、予選リーグ後、決勝トーナメント



16日(土) 《予選リーグ》	17日(日) 《決勝トーナメント》
第2試合 大潟・五城目一 - 天王南 10:45 ~	準決勝 9:25 ~
第3試合 大潟・五城目一 - 男鹿東 12:35 ~	決勝 13:05 ~
第5試合 大潟・五城目一 - 男鹿南 14:55 ~	

◆卓球（男鹿市総合体育館）

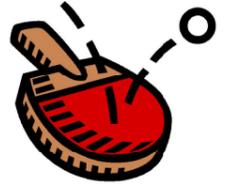
※《男子》全県大会出場枠、団体2、個人8
予選リーグ後、決勝トーナメント（バレーボールと同様）



※《女子》全県大会出場枠、団体1、個人8
決勝リーグ



16日(土) 《男子団体予選リーグ、女子団体決勝リーグ、個人戦ベスト16まで》	競技開始 9:20
17日(日) 《男子団体決勝トーナメント、女子団体決勝リーグ、個人戦決勝まで》	競技開始 9:05



遠〇〇琴さん 市郡英語暗唱弁論大会第3位

8月29日(火)、男鹿市民文化会館を会場に、第74回男鹿潟上南秋英語暗唱弁論大会が開催され、本校の遠〇〇琴さんが「暗唱の部」で見事、第3位を受賞しました。長く難しい文章を完璧に暗記し、表現豊かに流暢にスピーチし、大中祭でも披露しました。スピーチ文を紹介します。



「A Mother's Lullaby」(ある母の子守歌)

A big, old tree stands by a road near the city of Hiroshima. Through the years, it has seen many things.

One summer night, the tree heard a lullaby. A mother was singing to her little girl under the tree. They looked happy, and the song sounded sweet. But the tree remembered something sad. "Yes. It was some eighty years ago. I heard a lullaby that night, too."

On the morning of that day, a big bomb fell on the city of Hiroshima. Many people lost their lives, and many others were injured. They had burns all over their bodies. I was very sad when I saw those people.

It was a very hot day. Some of the people fell down near me. I said to them, "Come and rest in my shade. You'll be all right soon."

Night came. Some people were already dead. I heard a weak voice.

It was a lullaby. A young girl was singing to a little boy.

"Mommy! Mommy!" the boy cried. "Don't cry," the girl said.

"Mommy is here." Then she began to sing again. She was very weak, but she tried to be a mother to the poor little boy. She held him in her arms like a real mother. "Mommy," the boy was still crying. "Be a good boy," said the girl. "You'll be all right." She held the boy more tightly and began to sing again.

After a while, the boy stopped crying and quietly died. But the little mother did not stop singing. It was a sad lullaby. The girl's voice became weaker and weaker.

Morning came and the sun rose, but the girl never moved again.

1本の大きな古い木が、広島市に近い、ある道路のそばに立っています。これまでの何年もの間、その木はたくさんものを見てきました。

ある夏の夜のこと、その木は子守歌を耳にしました。1人の母親が木の下で、幼い女の子に歌ってあげていたので。母は幸せそうで、歌は美しく響きました。しかし、木はある悲しいことを思い出していました。

「そうだ。あれは80年くらいも昔のことだった。あの夜も子守歌を聞いたなあ…」

あの日の朝、大きな爆弾が広島市に落ちた。多くの人々がいのちを落とし、多くの人々が傷を負った。その人たちは体中やけどをしていた。そういう人々を見て、とても悲しかった。

とても暑い日だった。私のそばで倒れてしまった人もいた。私は声をかけた。「私の陰に入って休みなさい。すぐ元気になるから。」

夜になった。もう死んでしまった人々もいた。かすかな声が聞こえた。

それは子守歌だった。少女が幼い男の子に歌っていたのだ。

「お母ちゃん!お母ちゃん!」と男の子は泣いた。「泣かないで。お母ちゃんはここにいるからね。」と少女は言った。それからまた歌いはじめた。少女はとても体が弱っていたが、かわいそうな男の子の母親になろうと努めていた。本当の母親のように、男の子を腕の中に抱きしめていた。「お母ちゃん。」と男の子はまだ泣いていた。「いい子にしてね。」と少女は言った。「だいじょうぶだから。」少女は男の子をいっそう強く抱きしめて、また歌いはじめた。

しばらくすると、男の子は泣きやんで、静かに死んでいった。それでも幼い母親は歌うのをやめなかった。それは悲しい子守歌だった。少女の声はだんだんと小さくなっていった。

朝がきて、太陽のぼつたが、少女は二度と動かなかった…

10月の主な行事予定

10月 3日(火) S C松渕先生来校(14:00~17:00)	14日(土) 大曲西中招待野球大会
5日(木) 生徒会役員選挙、フッ化物洗口	19日(木) 第5回実力テスト(3年生)
6日(金) 通知表配付日	フッ化物洗口
9日(月) スポーツの日	24日(火) 心の健康教室(3年生)
10日(火) 「SOSの出し方講座」(2年生)	26日(木) 地域企業ガイダンス
11日(水) 校外学習(1年生)	フッ化物洗口
宿泊体験学習(2年生~12日)	30日(月) 生徒総会
進路PTA(3年生)	31日(火) 部活動担当者会議
12日(木) フッ化物洗口	S C松渕先生来校
13日(金) 漢字検定	(14:00~17:00)